

☆9月です!!



♪天気晴朗なれど、風強し。

長かった8月も
終わり、9月到来。
左画像は9月1日の
空模様で、上段駐車場
のワシントンヤシが
大きく揺れてます。

小笠原諸島にある
台風15号に向かって
風が吹き込んでいる
ため、空は快晴でも
上空は、吹き荒れて
いる状態。

けれども、朝夕は
少ししのぎやすく
なり、秋の気配も
感じられ、風良里の
場内にも夏と秋が
同居しているような
今日この頃です。



♪どこから来るのか魚たち。



♪色鮮やかな赤とんぼ。

本館裏の水路には、
魚がいっぱい(画像左)。
これで見るとメダカの
よう(メダカもいる)だが
これで5cm位で、もっと
大きなものもいますよ。

右は秋のイメージの
赤とんぼ。風良里で秋を
見つけてね!!

猫のしっぽ 9月。昼間はまだまだ猛暑の毎日ですが、朝晩はだいぶ涼しく、蝉もツクツクボウシの音が聞こえて夏もひと段落。8月はおかげさまで人出も多くあり、お土産のショップ、カフェレストとも昨年を上回る賑わい。月が替わって風良里の場内も、本文のとおり少しずつ秋の装いに。

ここで謎なのが、水路の魚たち。めだかやハヤみたいな小魚が結構泳いでいます。彼らはどこから来るのか。誰かが放流している訳でもなく、まさか下の『四国池』から『滝登り』みたいに上って(水路が結構急角度で落ち込んで高低差もある)たら怖いものがある。ならば上流から流れて来たのかとも思うが、そちらにも魚が常時住むような川はないし、、、。小魚とは言いながら、ハヤの大きいのは10cm以上あり、『干物や甘露煮』にもできる(しないけど)位。例年秋以降には翡翠が来て食べたりで冬には居なくなるが、次の年には復活してる、とても不思議な生態系なんです。風猫子